

## 平成27年度 人権教育指導資料（概要）

テーマ	概要
1 人権教育の観点を明確にした授業づくり(国語)	国語科における人権教育の観点を明確にした授業づくりに取り組み、児童が陥りやすい見方・考え方、感じ方を明確にするなど、授業づくりの手順や留意点について提案した事例。
2 人権教育の観点を明確にした授業づくり(道徳)	道徳の時間における人権教育の観点を明確にした授業づくりに取り組み、陥りやすい発問の工夫により、うわさに惑わされず、正しい事実をもとに合理的に判断することの大切さに気付かせた事例。
3 直接的な人権課題(同和問題)を取り上げた授業づくり	同和問題を取り上げた実践である。室町時代・江戸時代・明治時代・大正時代にみられる部落差別を取り上げ、教科書の配列順ではなく、単元を新たに起こして集中的に学習した事例。
4 直接的な人権課題(子どもの人権)を取り上げた授業づくり	SNSによるトラブル(ネットいじめ)の具体的事例を通して、自分自身の内面にある弱さに気づき、相手の立場を考えて行動しようとする態度を育てようと試みた事例。
5 安心して生活できる学校づくりを目指した生徒会活動	かがやきみつけや人権宣言の制定を行うとともに、チェックリストを活用した振り返りを定期的に行うなど、取組を継続するための手立てを明確にした事例。
6 人権が尊重される人間関係づくり	教科の授業において、生徒が質問する場を位置づけたり、得意な生徒がつまずきの見られる生徒をリードしたりする場を位置づけたりするなど、周囲の仲間との関わりあいが生まれる学習活動を仕組んだ事例。

### 平成27年度 人権教育指導資料作成委員会委員

田中 洋子(加納西小学校)      松井 浩和(黒野小学校)  
 高橋 秀樹(早田小学校)      加藤 千志(岐阜清流中学校)  
 三原 基子(岐阜中央中学校)      京谷 貴幸(岐北中学校)